

IPP関西支部 活動報告 第5号

2025年11月

日本包装管理士会 関西支部

日本包装管理士会

包装物流の
スペシャリスト集団。



会員相互の研鑽および連携により、会員の教養と包装物流技術の向上を図ります。

国内外の関連諸団体と共に、包装流通諸問題の改善発展に寄与します。

包装のプロを目指す専門家の集団として、公益性、国際性の高い活動の実現を図ります。



IPPホームページに
アクセスして
ください！

活動報告①

第55回会員**無料**ミニセミナー

2025年7月15日（月） 15：30～17：30

ハートンホテル西梅田

→ いつもとは違った会場で開催しました。



集合写真

1部「もみ殻を用いたガラスびんによる

サーキュラーエコノミーの達成と今後の展望」

講師：日本山村株式会社環境室 堀 詩織様

年間200 t 排出されるもみ殻を使用したガラスびんの開発について説明。

もみ殻にもガラス成分であるシリカがあり、2回熱処理を行い透明なガラスびんが開発された。

もみ殻だけでなく、カルシウムを含む貝殻を使用したガラスびん開発、ガラスを溶かす際に水素やアンモニアを燃料としCO₂排出削減の取り組みも紹介いただきました。

この発表は第62回全日本包装技術研究大会での優秀発表や木下賞を受賞。



堀講師 2

活動報告①

2部「脳が喜ぶ、心が笑う～「臨床美術」の不思議～」

講師:エピファニー・ラボ 末吉 敬子様

臨床美術は絵やオブジェなどの作品を楽しみながら作ることで、脳を活性化させるアートプログラミングメソッドである。

絵を描き、表現することで視・聴・味・嗅・触の五感に働きかけ、右脳を活性化させる。日常生活では左脳を使うことが多く、バランスが崩れ脳が疲労することが多いが、右脳を働かせてバランスをとる。

五感を刺激し、脳と心が活性化し、自尊心やモチベーションが向上する。

子どもの感性教育、大学での福祉教育、
職場でのメンタルヘルスケア、
介護でのリハビリなどになどの他、
イベントや販促でも活用されている。



末吉講師



講演風景

活動報告②

見学会 & セミナー

2025年9月18日（金） 14：00～17：00
兵庫県立工業技術センター

第Ⅰ部 見学会 14：00～16：00

工業技術センターの説明後、

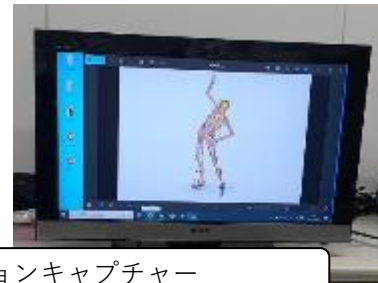
- ・人の動きをデータ化する「光学式モーションキャプチャー」
 - ・異臭分析機
 - ・水素分析 ガス透過装置
- などを見学しました。



集合写真



工学式モーションキャプチャー



異臭分析機



水素分析 ガス透過装置

活動報告②

第Ⅱ部 セミナー 16:00～17:00

「兵庫県立工業技術センターにおける包装試験とガス透過試験装置の活用」
材料・分析技術研究員 酢谷陽平 様

包装試験機の紹介

落下試験機：兵庫、茨城、静岡、愛知、大阪の工業試験所に設置。

＊小型落下試験機（スマホの試験などに使用）は群馬、東京に設置。

段ボール圧縮試験機

：兵庫、埼玉、静岡、愛知、大阪に設置。

兵庫の試験機は25 t まで荷重を掛けることができる。

物価高の中、商品の内容量が削減しており、包装の見直しの機会も増え、包装試験の活用も増えると思われる。



講演風景



酢谷講師

活動報告②

ガス透過装置の紹介

- ・ 兵庫、茨城、神奈川、静岡、愛知、滋賀、奈良、愛媛の工業試験所に設置。
- ・ **水素を透過できる装置は、兵庫、神奈川のみ。**
- ・ ガス透過装置は、加湿不可であり、水に弱いフィルムのガス透過測定は不可。
- ・ ガス透過装置は差圧式。
空気層と真空層の圧力差により、ガスが空気層からフィルムを透過し真空層へどれだけ移動したか測定。
- ・ 水に弱いフィルムのガス透過は、加湿ができる等圧式のガスバリア性測定装置を使用する。ガスがフィルムを通じて他のガスの溶け込んだ量を測定。
- ・ 包装においては、紙とプラスチックの複合パッケージのガス透過試験が多い。
ただ、プラスチックが紙を覆うことは難しい。
- ・ 今後はバイオプラやリサイクルプラのガス透過試験が増えてくる。
- ・ 兵庫県はゴム産業が盛んであり、ゴムに対応するため厚み3mmまで対応可。



活動報告③

第16回IPP & W会合同研究会

2025年10月16日（木）16：00～18：10

難波市民学習センター

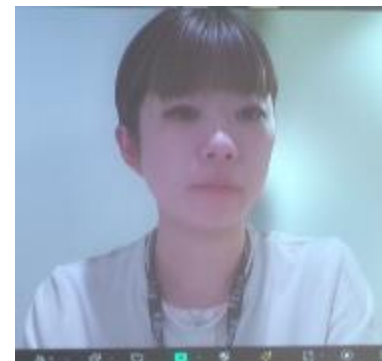
1部「サステナブルパッケージを志向したガス
バリア性接着剤とモノマテリアル包材の
への展開」（リモート講演）

講 師：三菱ガス化学株式会社グリーン・エネルギー & ケミカル事業部門
企画開発部 小林 菜穂子様

- ・脱酸素剤「エージレス」
- ・酸素吸収フィルム「エージレス オーマック」
- ・ガスバリア性接着剤「マクシーブ」の紹介。



集合写真



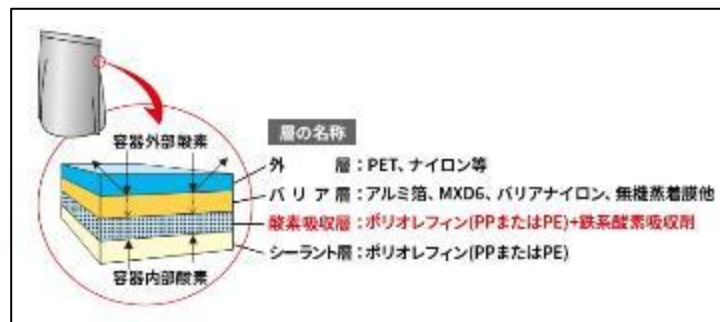
小林講師

活動報告③

- ①「エージレス」は密閉容器内を脱酸素状態とし、食品の「おいしさ」や鮮度を保持し、賞味期限が延長できる。

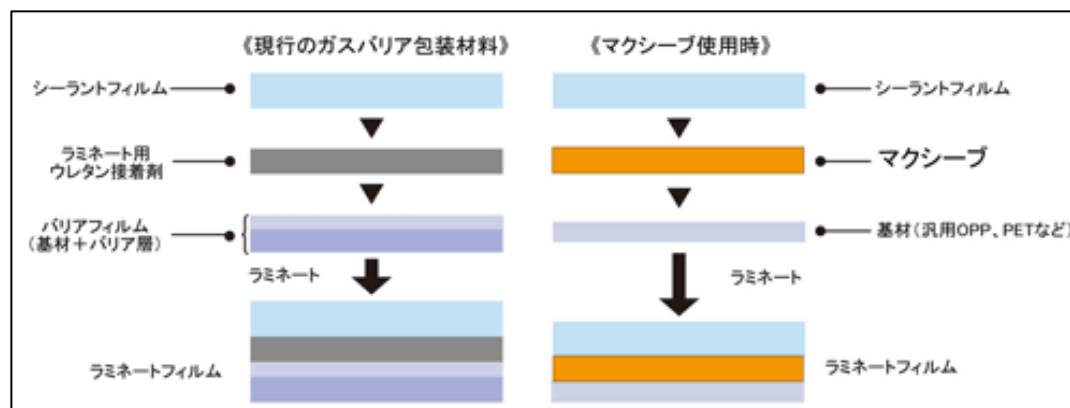


- ②「エージレス オーマック」は缶からフィルム包装への変更が可能。



活動報告③

- ③「マクシーブ」はガスバリア性を有する新タイプの接着性樹脂。汎用包材のバリア性が付与され賞味期限延長が可能。90%以上の同一素材同士を接着させることで、リサイクルし易いモノマテリアル化もできる。



「エージレス」、「エージレス オーマック」、「マクシーブ」により、賞味期限延長によるフードロス削減、樹脂量低減、温室効果ガス削減ができる。

活動報告③

2部「包装の現場から食品安全審査員への転身」 ～キャリアチェンジから見た食品安全と品質～

講師：ISO9001・22000, FSCC22000審査員

包装専士 岡 美奈様

ISO9001・22000、FSSC22000審査員へのキャリアチェンジに至る経緯やISOやFSCCについて説明いただいた。

勤務先の工場閉鎖に伴い、新工場への転勤ではなく、

- ・「人生の台本は決まっている、自分の信じた道が正しい」
- ・「自分にとっておもしろいことを見つけていければ良い」

と気付き、転職を決意。



岡講師

その後、研修や実地研修を経てISO9001/22000やFSSC2200の審査員となった。

活動報告③

- ・ ISOは目標達成がメイン。
- ・ ISO9001は品質管理、食品衛生マネジメントシステム
22000は9001+HACCP。
- ・ FSSC22000は、ISOに加えて品質管理的な要素がある。
FSSCは食品小売業が中心となり設立された「FSSC財団」のプライベート規格。
3年に一度更新があり、非通知審査もある。
審査員も3年に1度監査に合格しないと継続不可。
- ・ 審査している中で、ルールを作っているが守られておらず不適合になる事例が多い。
- ・ 審査員は「指摘より気付きを促す」、倫理や柔軟性・協調性など人間的力量、公正性が必要。
- ・ 多くの現場を見れるが、出張が多い、定年がなく自分で出口を考えないといけない など 審査員の良い点や困った点などを紹介。

活動報告④

第60期「包装管理士講座」合格証書授与式 (大阪会場)

2025年10月24日（金）ハートンホテル北梅田 3階「もえぎ」



会場風景



合格証書授与



優秀表彰者

大阪会場では、成績優秀者として、
金賞・銀賞・銅賞 全ての賞を表彰されました。

今回、合格された皆様方、
仕事との両立であり、お疲れ様でした。
また、改めてお祝い申し上げます。

活動報告⑤

第2回テクニカルセミナー

2025年11月12日（水） 15：40～18：00

大阪市立総合生涯学習センター

1部「バイオプラスチックに関する国内外の動向」

講師：株式会社カネカ Green Planet技術研究所

松井 仁司様

温室効果ガスによる気候変動、プラスチックごみによる海洋汚染に直面している。

そのため微生物分解やバイオマス为原料としたバイオプラスチックが注目され、

2030年までに約200 t の導入を目指している。

カネカの P H A は特殊な微生物に栄養を与えその体内で生産され、海中でも比較的短期に分解できる。

ただバイオプラスチックは2～5倍のコストがかかり、バイオ燃料と原料の取り合いとなる経時での品質劣化などの課題もある。

バイオプラスチックが普及しても3Rは継続して取り組まなければならない。

活動報告⑤

2部「透明バリアフィルムの技術動向と環境に配慮したサステナブルなバリア包材の紹介」

講師:元TOPPAN株式会社

工学博士 吉永 雅信様

透明バリア蒸着フィルムは温度・湿度のバリア劣化が少なく、レトルト殺菌・電子レンジ対応、金属検知器の使用可、直接印刷、易焼却性などのメリットがある。電子レンジの普及により蒸着バリアフィルムの市場が立ち上がった。2025年は401億米ドルに到達予定。3S（シングル・すごもり、シニア）、超高齢化、働く女性の増加が原因。

環境対応として、モノマテリアル化（単一素材）された透明バリア蒸着フィルムや透明バリア蒸着フィルムを使った紙製容器の紹介もしていただいた。

TOPPANの「カートンカン」は美味しさと長期保存が両立でき、「カートンカン・ハイバリア」は12ヶ月間保存できる。また同社はガスバリア性付与パッケージにおいて2020年度は6,300tのCO₂を削減できた。



松井講師



吉永講師



集合写真

今後の活動ご案内

第60期包装管理士合格記念ツアー

2026年2月18日（水）14：00～16：00

クロネコヤマト関西ゲートウェイ

見学（大阪府茨木市）



ヤマトホールディングス



見学会&セミナー

2026年3月5日（木）14：00～17：00

サラヤ株式会社大阪工場、スマイル産業株式会社（大阪府柏原市）

大阪府柏原市玉手町24-12（近鉄 南大阪線道明寺駅）

セミナー「プラ資源循環とサラヤの取組み」

サラヤ株式会社商品開発本部サステナブル開発センター

センター長 濱口 慎治様

いのちをつなぐ

SARAYA

会員無料のミニセミナーも企画中です！

2026年3月25日（水）万博関連の講演を企画中！！



いつも大盛況です！

懇親会



編集後記

前回のメルマガ第4号発行が2025年6月...

年末でも、うすぐ新年です。まさに“光陰矢の如し”

寒くなりますが、皆さまもくれぐれも体調にご注意ください。

今回は、セミナーの活動報告を中心に文字が多くなり、すみません。

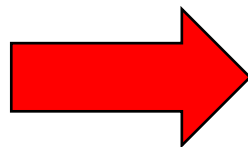
しかし、第一線で活躍されている先生方の最新情報を少しでも共有したいとの 思いで 文字が多くなりました。

今後は、ワークショップなど体験型の活動も取り入れ、皆様が楽しく自己研鑽できる場を提供致します。御期待下さい！！

運営委員：木野元 朝幸（36期）

【セミナー、見学会へのご参加をお待ちしています！！】

QRコードよりHPを御覧下さい！



包装管理士資格を持っておられる方へ入会をお勧めしてください！